

わーど

第34号
2012. 10. 1



10カ国10人の留学生が 稲美町にホームステイ!



はじける笑顔がス・テ・キ!

24回目を迎えた今年の「留学生ホームステイ事業」、10カ国10人の大阪大学の留学生が、ホストファミリーの家族の一員として過ごしました。スウェーデンからは初参加でした。

みんな日本語が堪能で、町民との交流では大いに盛り上がっていましたよ。写真をご覧ください。みんないい顔してるでしょう。

長いようで短かった8日間、彼らは私たちの町に爽やかな風を吹き込んでくれました。

ご支援・ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。(会長 中谷 範之)

イタリア料理教室を開催しました

6月23日(土) いきがい創造センター調理室で開催しました。

17人の料理通の方が参加され、エメラルド先生の指導のもとで本格イタリアンに挑戦しました。メニューはミネストローネ、ホウレン草のクリームパスタ他4品を作りました。



そうそう その調子!

国際交流茶会を開催しました

7月8日(日) 万葉の森 憩いの館で茶道裏千家 淡交会 加古青年部との共催で国際交流茶会を開催しました。当日はインドネシア、ベトナム、カナダ



お点前ちょうだいします

の外国人5人を含めた22の方が参加されお抹茶とお菓子をいただきながら、交流をしました。



会 員 募 集

21世紀にふさわしい稲美町の国際交流を進めるため、稲美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心とところがふれあう協会にしたいと思っております。ご賛同をお願いします。

なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引などの特典を予定しております。

【年会費】	・個人	1口	1,000円(中学生は500円)
	・家族	1口	2,000円(同居)
	・団体、法人	1口	5,000円

※ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。

平成24年度 稲美町国際交流協会 団体・法人会員 H24.8現在(順不同)

- | | | |
|---------------|--------|------------|
| 医療法人社団奉志会 | 大西整形外科 | 田中縫製(株) |
| 医療法人社団奉志会 | 本部 | (株)アシス |
| キング醸造(株) | | 天理教加古大教会 |
| 社会福祉法人 日の出福祉会 | | 赤松機器工業K.K |
| Big mama 大村農園 | | 上野鋼業K.K |
| 六甲バター(株) 稲美工場 | | K.Kコスモ |
| 有限会社 聖 | | イナミススポーツ |
| 珈琲館クレヨン | | フジワラ |
| パン・ド・ミ | | 印南養鶏農業協同組合 |
| 稲美乳販(株) | | まねき食品K.K |
| 株式会社コカシ技研 | | 広田鉄工株式会社 |
| 稲美町老人クラブ連合会 | | 辰己歯科医院 |
| 兵庫県信用組合 稲美支店 | | 明光印刷(株) |
| カフェテラス花の樹 | | |

会費をご納入いただき誠にありがとうございます。今後とも、ご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

子ども英語サマーキャンプを開催しました

7月29日(日)「加古川少年自然の家」で高砂市・播磨町と共催で「子ども英語サマーキャンプ」を開催いたしました。稲美町からは11人の子供達と2人のカナダ人先生が参加してくださいました。

晴天の中、厳しい暑さにも負けず、英語ゲームをしたり、牛乳パックで焼いたカートンドック・焼きマシュマロのスイーツとシャーベットを皆で作って、楽しい時間を過ごしました。

工作で作った動物型の焼き板では、「夏休みの宿題にしようかな?」と話したり、ケガも無く夏休みの思い出を皆で作りました。



カナダ人の先生と記念写真



はやく食べたいな

後半の事業予定

日本語講師支援事業	10月~2月(5回)
異文化理解講座	未定
ニューイヤーパーティー	平成25年1月予定
中国武清区との絵画交流	平成25年2月予定

わーど編集ボランティア募集!!

稲美町国際交流協会では年3回(6月、10月、3月)に国際交流通信わーどを発行しています。

私達と一緒に国際色豊かな広報誌を作ってみませんか。ご連絡をお待ちしています。

【わーどクイズ⑦の答え】

1. (3)
2. (3)
3. (1)

編集後記

今年も無事ホームステイ事業が終了しました。長年継続している事業だけに、ともしれば主催者側として緊張感を忘れそうになることがあります。ですが事業初日、留学生のワクワクした表情を見た途端そんな気持ちも吹っ飛び、留学生とホストファミリーの交流の様子を見るたびに新しい感動を貰っています。

未永くこの事業が続きますように! (H)

ふれあい交流会

ペン(フィリピン)
「最後の夜か」という気持ちで交流会を楽しみました。「皆と話したい」「楽しい外国の話を知りたい」という事ができて嬉しかったです。

オクサナ(ロシア)
とても楽しかったです。クイズがおもしろかったです。すごく盛り上がったのです。また他の留学生のスピーチがそれぞれおもしろくて、個性ができました。皆さんと楽しく会話ができました。とてもよかったと思います。

毎年ふれあい交流会に参加していますが、今年は今までより時間が経つのが早く感じたり楽しかったです。お国クイズのチーム対抗は良かったですし今年も10カ国の留学生がいたのでそれも楽しませていただきました。来年も楽しみにしています。クイズで優勝は出来ませんでした。(上垣 正美)

若い方と交流が持てたこと、異文化にふれる機会が持てたことがとてもよかったです。事情が許せばホストファミリーをしてみたいと思いました。(岩田 由紀子)

初めおなかぺこぺこだったけど、すぐにおなかいっぱいになりました。クイズも楽しかったし、ごはんもおいしかったのでまた来たいです。(ます本 かける)



クイズの合間に



参加者全員で記念撮影

万葉茶会



初めてのお点前に挑戦

留学生たちに日本文化を教えることを通じて自分も改めて日本の文化を学ぶ機会となりました。留学生の皆さんも気さくでとても楽しい国際交流の時間でした。「一期一会」を心に留めておこうと感じました。(東播磨高校 大庭 悠暉)

ピ(ベトナム)
生け花と茶道のような日本の伝統的な文化を体験でき貴重なひとときでした。生け花を習ったことがありますが、来日してからはいろいろな事情があり、できませんでした。今日はチャンスを与えてくださり本当にうれしかったです。



皆でハイ、ポーズ

ふれあい料理教室

PP(タイ)
お正月料理をいくつか作りました。僕自身はあまり料理をしないのでこの機会は挑戦者のように楽しかったです。出来上がったものも美味しかったです。

エンリケ(ペルー)
初めてで気後れしましたが、私の母を思い出、先生に色々聞きました。もう一度教えてほしいです。



美味しそうな、おせち料理



どんな料理ができるかな

今年で3回目の参加ですが、今回が1番ゆっくり話もできて楽しかったです。

日本語も上手で、また来年も参加したくなりました。お元気でまた何処かでお会いしたいです。(ヘルス会 和田 平子)

対面式・歓迎会

ニア(スウェーデン)
私には初めての対面式・歓迎会でしたので他は知りませんが、本当に感動しました。夢のような対面式でまだ信じられないほどびっくりしています。稲美町の皆さんに深く感謝します。

ムジ(モンゴル)
歓迎会は思ったよりすばらしかったよ。本当に感動した。お花もいっぱいもらいました。

ホストの家族と会って最初は不安でいっぱいだったけど、子供たちが最初に会った時「おねえちゃん」と呼んでくれてすぐ手をつないでくれました。その一瞬で不安が全部なくなりました。



これからわくわくするね

18日(土)

お別れ会



17日(金)

ふれあい交流会



中学生交流

16日(木)

万葉茶会



小学生交流

15日(水)

老人クラブとの交流

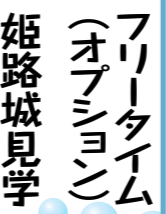


料理教室



14日(火)

座禅体験



姫路城見学



フリータイム

フリータイム

8月11日(土)

歓迎会



対面式

お別れ会



いよいよ稲美町ともお別れです

中学生交流



そうめん流しに興味津々

小学生交流



盛大な歓迎ありがとう

(天満 東小学校6年 増田 楓)

外国人留学生との交流で10カ国の人に来ていただきました。一緒につるを折りました。作ったつるが、修学旅行に持って行く千羽づるになるのがとてもうれしかったです。4月に日本に来たばかりなのに日本語がとっても上手だったのでびっくりしました。すごいと思いました。

(天満 小学校6年 赤坂 達也)

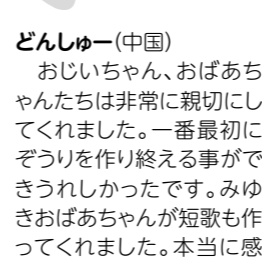
デオ(インドネシア)

私は子供といろいろなゲームで遊ぶことが大好きです。子供たちは私に1番難しい折り紙の折り方を教えてくれて、ありがとうございました。それから私は初めて「Harp」の様な楽器を見ました。名前は確か「琴」といいました。



ようこそ天満東小学校へ!!

老人クラブ交流



上手にできてるよ

どんしゅー(中国)

おじいちゃん、おばあちゃんたちは非常に親切にしてくれました。一番最初にぞうりを作り終える事ができうれしかったです。みゆきおばあちゃんが短歌も作ってくれました。本当に感動しました。おじいちゃん、おばあちゃんたちの健康と幸福を祈ってやみません。



どんな話に花が咲いているのかな?

ぞうり作りも私より上手だったし、お手玉も3個でうまく遊んでました。USAのコービー君と一緒に話しましたが、日本に来て何になりたいかも話してくれました。(老人クラブ 本岡 鈴子)

姫路城見学



さあー、天守閣に向かって出発!

座禅体験



和尚さんのお話に聞きっています

コービー(U.S.A)

バスケットボールをやるのは久しぶりでした。そして、そんなに汗をかいたのも久しぶりでした。その後の流しそうめんもすごく楽しかったです。そんな食べ方があるとは想像だにませんでした。とてもいい思い出をもらいました。



カラフルなかき氷に舌鼓

留学生の人は皆日本語が上手でびっくりしました。10人が全員ちがう国から来たのでたくさんの国について知ることができました。バスケットは留学生との混合チームでうまく一緒にできるかなと思ったけど、どの留学生も声をかけてくれたので楽しくできました。

(稲美北中学校 矢崎 光史朗)

ホストファミリー・留学生

ふれあい交流体験・感想

ニア (スウェーデン)

こんな優しさ、ありえへん!

受け入れ決定を知らせてくださった時、実は、私は心配して日本とスウェーデンの文化を合わせることが出来るだろうかと思った。しかし、ここに着いてから信じられないほどの優しさに感動し、今は初めての不安な気持ちがうそのようだ。大向家の皆さんも、私を自分の家族のように接していただいたのでとても感謝している。



大向ファミリー

今年はスウェーデンから

ニアはスラリとした美しい女の子でした。北欧出身の彼女には日本の酷暑は堪えるだろうと思いましたが、冷房を入れないダイニングで毎晩遅くまでおしゃべりしたり、勉強したりしていました。食後には必ず「おいしかった。ありがとう。」と言ってくれ、その礼儀正しさに感動。宍粟に流しそうめんを体験しに行った時、緑溢れる風景にスウェーデンを思い出、「同じ香りがする」とニアが感動。今夏も素晴らしい経験ができました。TACK!!

エンリケ (ペルー)

ホームステイ

このホームステイプログラムはとても有意義でした。私の日本語も少し上手になったように思います。ホストファミリーとの交流も楽しかったです。他の行事で日本の文化も体験できおもしろかったので、これから、私は日本に住みながら、もっと日本のことを調べたいです。ペルーの文化はときどき日本の文化と反対だと思いますが、ここではそんな感じがしません。それどころか、私のペルーの家族のようなホストファミリーだったと思いました。ありがとうございました。



水田ファミリー

エンリケとの8日間

今年我が家にきてくれたのはペルー出身のとても明るい男の子、エンリケです。彼はペルーの環境を日本のように良くしたいと日本を留学先に選んだそうです。ペルーでは大人も子供も関係なく、歩きながらごみを捨てたり、車の窓から捨てたりするそうです。また、新幹線や電車が時刻通りに到着することにも驚いたそうです。ペルーに戻って実力が発揮できるように、日本で良いと感じた所を沢山学び吸収してくれる事を願っています。

ベン (フィリピン)

短い夏休み

私は受験生である。夏が終わってすぐ、試験がある。そして休みなしで授業が続き、また12月は試験がある。2つの試験だけで、私の将来が決まる。帰ってから暇がどんどんなくなる。だから今の時期は大事だ。私の夏の夏休みはこの一週間だけだった。短いけど、皆と一緒に過ごした時間は忘れられない。皆さんの優しさや努力のおかげで、この私の短い夏休みは掛け替えのない思い出になった。



井上ファミリー

フィリピンからやってきたベン

今年、我が家にやってきたのは、フィリピンのベン、20才の男の子です。日本語がとても上手で言葉の壁がないと仲良くなるのに時間はかかりません。息子が1人増えたようなそんな感覚です。日本食が大好きで、肉じゃが、さしみ、天ぷら、かぼちゃの煮つけ等、何でも「おいしい」とたくさん食べてくれました。日本語の勉強をして、日本の大学に入り、将来はジャーナリストになりたいと話してくれたベン。自分の家のつもりでいつでも帰っておいで!!

PP (タイ)

忘れがたい故郷

僕は4月に日本に来て社会に出るに先立って大阪大学で日本語を勉強しています。しかし、言語そのものはコミュニケーションではなく、ただ「道具」です。実際に日本人と交流するチャンスを探していた僕は、このプログラムに、すぐに申し込みました。今回のふれあい交流で、日本人の生活の流れを体験し、小学生からお年寄りの方まで様々な人と交流しました。それによって、日本についての知識が広がりました。小山様御一家と楽しく過ごした8日間は、どこにもない貴重な経験です。至れり尽くせりのおもてなしを頂きました。家族一員と扱われたのは、ずっと一人で生活している僕にとっては、嬉しい限りです。小山様御一家及びこのプログラムはどんなに感謝しても感謝しきれません。



小山ファミリー

たくさんの出会い

留学生を受け入れるのは私達小山家の一大行事でした。3日目に4人で須磨の水族館に行きました。私はイルカのショーが1番楽しかったです。私達は1番前に座っていたので全身ビチャビチャでした。凄く楽しかったのですが、PPには微妙だったらしく、テンションが下がってしまいました。4日目の夜には座禅体験をしたり、花火や肝試しを楽しみました。この時にたくさんの留学生と話し、仲良くなれました。7日目の夜の交流パーティーは最高に楽しかったです。PPともすっかり打ち解けました。それだけに別れはとても悲しかったです。この8日間は本当に楽しかったので、来年の夏が楽しみです。

ムジ (モンゴル)

稲美町にホームステイ

今回のふれあい交流会に参加させていただいたことによって、日本ならではの体験をいっぱい出来ました。後、1ヵ月で帰国を控えている私にとって、貴重な体験でした。日本のお節料理を作ったり、ぞうりの作り方を教えてもらったり生け花をしたり、たくさんの交流がありました。色んな人と出会い、一緒に行動することによって、私自身も成長したと思います。日本語を勉強してよかったなあと改めて思いました。生け花は初体験でしたが、やりはじめたら集中できたので、穏やかな気分になり、生け花、ぼんさいなどを行っている人の気持ちを少しわかる気がしました。私のホストファミリーのお父さんとお母さんはとてもやさしくて、実の娘のように受け入れてくれました。又、何よりも子供達がすぐ私になついてくれたので、とても嬉しかったです。一週間と言う短い期間ではありましたが、本当の家族になれました。これからも長くおつきあいしていきたいです。



敦見ファミリー

新しい家族〜ムジ〜

この度、我家の一員になったのはモンゴル出身の女子学生ムジです。彼女の卓越した日本語能力は、双方の意思疎通にとって大きな助けとなりました。特に嬉しかったのは、彼女の考え方や価値観に触れ、深い交流が出来たことです。又、子供達もムジに対して心を開き、非常に懐いておりました。フリーの日には淡路島に出掛け、初体験の海にムジは大感激してくれました。ムジと過ごした一週間は大きな宝物です。ムジ、ありがとう!!

わーどクイズ⑦

1	ロシア	ボルシチはもともとロシアの料理ではない。どこの料理でしょうか?	1.フィンランド 2.日本 3.ウクライナ
2	モンゴル	モンゴルでは他人の足を踏んだ時、何をすべきでしょうか?	1.お辞儀 2.謝る 3.握手
3	フィリピン	禁止されているものは?	1.離婚 2.バイク 3.お酒

ホストファミリー・留学生

デオ (インドネシア)



素晴らしい経験

わずか1週間のホームステイプログラムでしたが、私にとっては素晴らしい一言以外言葉が見つかりませんでした。日本人と直に触れあうことが日本に来てからずっと望んでいた事でした。私に日本人の多くのライフスタイルを示してくれましたので、稲美町の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。またホストファミリーに対しても感謝の気持ちを表したいと思います。実の家族でない私を、自分の息子のように接してくれました。日本人がどんなに親切か示してくれました。

このホームステイプログラムが、これから先ずっとつづくことを心より願っています。そうすれば私のような外国人留学生が日本人のライフスタイルを経験し、日本人をよく理解出来ると思います。



宮本に志ファミリー

我が家へはインドネシア出身のデオがやってきました。インドネシアの本を図書館で借りてきたり、2日間のフリータイムはどこがいいかな、とワクワク準備していました。デオに日本のどこに行きたいか聞いてみると、「北海道で雪を見てみたい。雪を見たことがないから」。さすがに北海道は無理なので、フリータイムには日本の技術の結晶の明石大橋の海上プロムナードを見学し、淡路島まで行き、野島断層を見たりしました。彼が日本の会社に興味があるということもあり、サントリー工場の見学にも行って一緒に楽しむことができました。

主人の実家もデオに会えるのを楽しみにして、BBQ大会をしてくれました。いろいろな思い出ができた貴重な8日間でした。(追伸) 勉強も頑張って、女手一つで育ててくれたお母さんを大切にしたい頑張り屋のデオ。「日本語下手だから。。。」とずっと気にしていたけれど、日本での勉強はまだ始まったばかり。デオのこれからの成長を楽しみにしています！

どんしゅー (中国)



初めて会ったやさしい家族

対面式で米澤ファミリーのお母さんと初めて会ったとき、きびしい方かなと思いきや、すこし不安でした。でも家に来て、ありのままをみせる素直な家だと気づき楽しい一週間が過ぎたと思えました。お母さんの奈良の実家と一緒に墓参りに行ったり、たこやきを作って食べたりしました。

家族みんなも非常に親切で、お母さんは知り合いの日本人の中で一番優しい方です。毎日一番遅く寝て、朝一番早く起きてみんなの朝ご飯を用意します。お父さんは明るい人で、子どもたちと一緒に野球の練習をしたり、冗談を言ったり、お母さんの手伝いをしたりしています。彰英と光喜もかわいくて、私の言うことを聞いてくれました。

米澤ファミリーに出会えて本当に良かったです。



米澤ファミリー

ニーハオ、トンちゃん！

僕達は軽い自己紹介を終え、恒例の稲美の花火へ向かった。中国ではよく花火をするらしいが、ここでの花火は格別に美しかったらしい。

考古博物館での勾玉作り、墓参り、姫路城見学に餃子作り、日を追うごとに自然に家族になっていった。

海外からの留学生をお客様ではなく、大切な家族として自然に迎入れることができるようになった僕達家族の成長も感じる事ができた。

『トンちゃん、今度は中国へ会いに行くからな！』

ふれあい交流体験・感想

コービー (U.S.A)



一生に一度の経験

最初の日から最後の日まで大変楽しかったです。わずか8日間でしたが、一生忘れない経験でした。色々な人と出会って、話しをして、大変嬉しかった。異国に住んで、不安を感じたこともありますが、いなみ町に来て、みんなに親切に受け入れてもらって、安心しました。ありがとうございました！



宮本真人ファミリー

初めてのホストファミリーとなって

私と妻がホーム・ステイを受け入れる事になった訳は、英会話教室や海外旅行を通して、異文化に大変興味があり、良い機会であると考えたからです。今回、我が家でホーム・ステイをした好青年は、米国ワシントン州出身のバークヘッド・コービー君でした。彼は大変な勉強家で、難解な漢字を理解し、言語学を専攻しているそうです。一週間という短期間でしたが、交流を通して日本の食文化や宗教や歴史文化、風俗習慣を理解できた事と思います。反対に私達は英語や米国についてコービー君に教わりました。あっという間の一週間でしたがお互いにとって大変有意義な時間が過ごせたと思います。

オクサナ (ロシア)



いなみ町での一週間

日本に留学に来てからもうすぐ一年になります。さまざまなことをこの一年間にやらせていただきましたが、やっぱり、留学してもできないことがあります。例えば、日本の家族の日常生活を体験することとか、小学校の子供たちと交流することとか、おばあちゃんとおじいちゃんと草履を作ることです。このふれあい交流でこのように貴重な体験できて、感謝の気持ちでいっぱいです!!ありがとうございました！



船岡ファミリー

ようこそ我が家へ

娘が生まれてから初めて、3度目のホストファミリー。ロシアのオクサナ・カキンさんが我が家へ。彼女は大学で日本史を専攻しており、日本文化、歴史に詳しい礼儀正しい明るい方でした。すぐに家族の一員として溶け込んでくれ、夕食後にはよくロシアの話などを聞かせてもらったり、考え方の違いなど話し合ったり楽しい時間を沢山持たせて頂きました。6歳の娘にとっては初めての異文化交流。夏の良い思い出となり、これからも交流を続けていけたらと思っています。

ピ (ベトナム)



わたしの家族

稲美町に着いて、びっくりしたのは温かい歓迎会でした。そして、8日間の間、いろいろな交流をして、いろいろな人に出会えて、初めての体験になりました。私のホストファミリーは池田さんです。とても親切で、思いやりがあって、毎日おいしい食べ物を食べさせてくれたり、いろいろ話をしてくれました。子供たちも可愛くて、私にだんだん慣れるようになりました。

ホームステイの一週間がもうすぐ終わって、いつもの生活に戻ります。ここでできた思い出は忘れられない思い出です。ここに来て、たくさんの方を会えて、日本のことだけでなく、自分の国についてのこともより理解できるようになりました。ホストの家族のみなさん、スタッフのみなさん、稲美町のみなさん、ありがとうございます。またいつか、ぜひここに来たいと思います。



池田ファミリー

初めてのホストファミリー体験

ベトナムから、可愛くて優しい留学生Piちゃんが我が家に来てくれました。

息子達もとてもなついて、一緒に買い物、BBQやたこ焼きパーティー、温泉など、目一杯楽しみました。

また、私の英会話教室の生徒を招き、ベトナム料理と一緒に作りながら異文化を教えてくださいました。

お別れの時、ハグをして泣き続ける私達を、オロオロしながら、なだめてくれた息子達。

貴重な経験をさせて頂き本当に感謝！彼女は我が家の大切な一員です。

